

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

病理検体を用いた簡便な電子顕微鏡の試料作製方法の開発と、臓器組織の電子顕微鏡像の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2004年4月～2018年7月に当院で診療を受け、病理診断を受けた方。また当院において診療の結果、亡くなられ病理解剖を受けられた方

2. 研究目的・方法

電子顕微鏡は光学顕微鏡よりはるかに細かい解像度で観察することが可能ですが、試料作製が難しく、病理診断としてはあまり活用されていません。病理検体を用いた電子顕微鏡による微細構造の解析は、疾病の病理組織診断に基づいた、詳細な解析により、従来の光学顕微鏡および電子顕微鏡のみでは得られなかった、新たな発見が得られる可能性があります。この目的のため病理診断後に保存されていた病理検体を用いて、簡便な電子顕微鏡試料作製方法の開発およびそれによって得られる電子顕微鏡像の特徴について検討します。走査型および透過型電子顕微鏡で、染色法による各臓器・各疾患の見え方の違い・特徴などについて検討を行い、病気の診断手法として有用かどうかを検討します。

研究期間

2018年 9月 1日～ 2020年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号、病理診断報告書、病理解剖報告書

試料：昭和大学病院臨床病理診断科において病理診断を行ったあとに保存されていた病理標本
(患者さまから新たな検体の採取をお願いすることはありません)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部臨床病理診断学講座 氏名：塩沢 英輔

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8122

研究責任者：

所属：医学部臨床病理診断学講座 研究責任者：瀧本 雅文